

女（ひと）と男（ひと）ともに創ろう 住みよい“まち”

高校生に“性をテーマにした授業”をどのように提供するか？



～自分を大切にしてほしい～

今、高校 3 年生の性交体験者は 4 割をこし、岡山県内の未成年の中絶者の数が、全国で第 7 位である。この実態をあなたは知っていますか？

来年度から高校でも新教育課程が始まり、「総合的な学習」の時間が盛り込まれ、今までの教科の枠を超えた授業が誕生します。「総合的な学習」を、人間として生きる力を身につけるために設定するなら、「性」も大きなテーマになるのではないのでしょうか？

今、なぜ性教育が必要なのか、そして子どもたちが、自分自身の人権意識を高め、自分自身で考え、どのように行動するかを選べる力(自己決定力)を持つようになることを願って、広い視点で性教育を考えてみませんか？

日時：8月20日(日) 14時～16時

場所：岡山市立北公民館

講師：秋山 繁治氏

(講師紹介)

1956 年岡山県生まれ、山口大学大学院理工学研究科終了
清心中学校、清心女子高等学校教諭(専門は両生類の生殖)
岡山県性教育協議会理事

受講料：無料

対象：高校生～大人

<お申し込み・お問い合わせ先>

岡山市立北公民館

岡山市津島東一丁目 3 - 14

TEL/FAX (086)254-4633

E-mail kitakouminkan@city.okayama.okayama.jp

